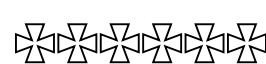


日本獣医師会学会だより



日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会

----- 日本獣医師会学会からのお知らせ -----

☆平成21年度日本獣医師会学会合同理事会議事概要

I 日 時：平成22年1月30日(土) 12:00～12:45

II 場 所：ワールドコンベンションセンターサミット・
4階天葉

III 出席者：

【日本獣医師会役員】

山根義久(会 長)

藏内勇夫(副会長)

中川秀樹(副会長)

大森伸男(専務理事)

酒井健夫(学術担当理事)

【日本獣医師会学会役員】

【日本産業動物獣医学会】

加茂前秀夫(会 長/東京農工大学教授)

明石博臣(副会長/東京大学教授)

中尾敏彦(副会長/山口大学教授)

他, 理事・監事 17名

【日本小動物獣医学会】

大橋文人(会 長/大阪府立大学教授)

辻本 元(副会長/東京大学教授)

山田英一(副会長/山田動物クリニック(新潟県)院長)

他, 理事・監事 13名

【日本獣医公衆衛生学会】

熊谷 進(会 長/東京大学教授)

石黒直隆(副会長/岐阜大学教授)

山田章雄(副会長/国立感染症研究所獣医科学部長)

品川邦汎(監 事/岩手大学名誉教授)

他, 理事・監事 13名

IV 議 事：

(1) 議 題

第1号議案 平成20年度事業及び収支決算報告の件
(監査報告を含む.)

第2号議案 平成21年度事業中間報告及び会員の入
会の件

第3号議案 平成22年度会費及びその徴収方法の件

第4号議案 平成22年度事業計画及び収支予算の件

第5号議案 平成21年度日本獣医師会学会合同定期
総会に付議する事項

(2) 報告事項

①平成22年度及び平成23年度日本獣医師会学会年次
大会開催計画の件

②今後における日本獣医師会学会及び地区学会の組織
と事業運営のあり方(地区獣医師大会事業を含む.)

③日本獣医師会学会学術誌関係規程の見直しの方向等

V 会議概要：

会議の冒頭、日本獣医師会の山根会長と酒井学術担当
理事から挨拶があった後、酒井理事が議長となり、次の
とおり議事が執り行われた。

第1号議案 平成20年度事業及び収支決算報告の件 (監査報告を含む.)

酒井議長から、本理事会の議事録は事務局が作成する
よう指示したうえで、平成20年度の実業及び収支決算
について事務局から説明報告が行われた。続いて、学会
監事を代表して日本獣医公衆衛生学会の品川監事から、
「平成20年度における業務執行及び会計処理は的確適正
に行われている」旨の監査報告が述べられた後、各学会
の収支決算額は学会の本体である日本獣医師会の総会に
おいて既に承認されており、各学会の決算額は便宜上、
学会ごとに区分されていることの確認が行われ、第1号
議案は原案どおり異議なく承認された。

第2号議案 平成21年度事業中間報告及び会員の入 会の件

平成21年度の実業中間報告及び会員の異動状況等につ
いて事務局から説明報告が行われ、本議案は原案どお
り承認された。

第3号議案 平成22年度会費及びその徴収方法の件

平成22年度の会費とその徴収方法については、昨年
と同様にしたい旨の提案が事務局から行われ、異議なく
承認された。

第4号議案 平成22年度事業計画及び収支予算の件

平成22年度の実業計画及び収支予算について事務局
から提案説明が行われ、本議案は原案どおり承認され
た。

第5号議案 平成21年度日本獣医師会学会合同定期 総会に付議する事項

酒井議長から、本合同理事会で議決された第1号議案
から第4号議案に加え、第5号議案として「日本獣医師
会学会役員の選任の件」を平成21年度学会合同定期総

会の議案とすることについて提案し、異議なく承認された。

報告事項 ①平成22年度及び平成23年度日本獣医師会学会年次大会開催計画の件

続いて酒井議長から、平成22年度及び平成23年度の日本獣医師会学会年次大会は以下のとおり開催することが報告された。

《平成22年度日本獣医師会学会年次大会》

主 催：社団法人日本獣医師会、日本産業動物獣医学会、
日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会

共 催：社団法人岐阜県獣医師会

協 力：中部獣医師会連合会

会 期：平成23年2月11日(金・祝)～13日(日)

会 場：長良川国際会議場及び岐阜都ホテル

《平成23年度日本獣医師会学会年次大会》

主 催：社団法人日本獣医師会、日本産業動物獣医学会、
日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会

共 催：社団法人北海道獣医師会

会 期(予定)：平成24年2月3日(金)～5日(日)

会 場(予定)：札幌コンベンションセンター

報告事項 ②今後における日本獣医師会学会及び地区学会の組織と事業運営のあり方(地区獣医師大会事業を含む。)

酒井議長から、「今後における日本獣医師会学会及び地区学会の組織と事業運営のあり方」について、現在、学術部会学術・教育・研究委員会において検討が行われている内容をはじめ、これまでの検討の経過と進捗状況等について、資料をもとに報告が行われた。

報告事項 ③日本獣医師会学会学術誌関係規程の見直しの方向等

事務局から、「日本獣医師会学会学術誌関係規程の見直しの方向等」について、現在、学術部会学術・教育・研究委員会において学会組織と事業運営のあり方の見直しが行われ、その中で学会運営規程の改正が検討されていることを受けて、学会誌関係規程の見直し・検討を行っていることの報告が行われた。

☆平成21年度日本獣医師会学会合同定期総会議事概要

I 日 時：平成22年1月30日(土) 13:00～13:45

II 場 所：ワールドコンベンションセンターサミット・
4階天葉

III 出席者：

【日本獣医師会役員】

山根義久(会長)

藏内勇夫(副会長)

中川秀樹(副会長)

大森伸男(専務理事)

酒井健夫(学術担当理事)

【日本獣医師会学会役員】

【日本産業動物獣医学会】

加茂前秀夫(会長/東京農工大学教授)

明石博臣(副会長/東京大学教授)

中尾敏彦(副会長/山口大学教授)

他、理事・監事

【日本小動物獣医学会】

大橋文人(会長/大阪府立大学教授)

辻本 元(副会長/東京大学教授)

山田英一(副会長/山田動物クリニック(新潟県)院長)

他、理事・監事

【日本獣医公衆衛生学会】

熊谷 進(会長/東京大学教授)

石黒直隆(副会長/岐阜大学教授)

山田章雄(副会長/国立感染症研究所獣医科学部長)

品川邦汎(監事/岩手大学名誉教授)

他、理事・監事

【獣医学術奨励賞協賛会社】

【産業動物部門】

大橋秀一(日本全薬工業株式会社取締役開発部長)

【小動物部門】

平野誠一(共立製薬株式会社専務取締役営業本部長)

【公衆衛生部門】

西原耕一(日本ハム株式会社総務部長)

【日本獣医師会学会会員】

約120名

IV 会議概要：

会議の冒頭、日本獣医師会の山根会長と酒井学術担当理事から挨拶があった後、学会合同定期総会は次のとおり執り行われた。

1 平成21年度日本獣医師会学会長賞・獣医学術賞の発表と賞の授与

酒井理事から、平成21年度の学会長賞及び獣医学術賞の発表が行われ(以下参照)、受賞者代表として獣医学術賞小動物部門功労賞を受賞した前出吉光先生に山根会長から賞状と副賞が授与された。

【日本産業動物獣医学会長賞】

牛マイコプラズマ性乳房炎の迅速簡易診断技術の開発とその応用に関する研究

樋口豪紀(酪農学園大学) 他

【日本小動物獣医学会長賞】

小腸内異物の犬43例及び猫1例における超音波検査所見

高橋雅弘(高橋ペットクリニック・福岡県) 他

【日本獣医公衆衛生学会長賞】

GC/MS/MSによる食肉中の残留農薬一斉分析法—GPCを用いない簡易前処理法の開発—

近藤貴英(さいたま市健康科学研究センター) 他

【獣医学術賞（産業動物部門）】

獣医学術奨励賞：馬の喉嚢真菌症85例の治療成績

樋口 徹（北海道日高地区農業共済組合家畜診療センター） 他
獣医学術学会賞：

牛マイコプラズマ性乳房炎の迅速簡易診断技術の開発とその応用に関する研究

樋口豪紀（酪農学園大学） 他

獣医学術功労賞：

乳牛に多発する肢蹄疾患の治療と予防に関する研究と応用普及

大竹 修（元・岡山県農業共済組合連合会 家畜診療研修所長）

【獣医学術賞（小動物部門）】

獣医学術奨励賞：

新WHO分類による犬・猫の悪性リンパ腫の組織学的診断

坂井祐介（東京大学大学院農学生命科学研究科） 他
獣医学術学会賞：

小腸内異物の犬43例及び猫1例における超音波検査所見

高橋雅弘（高橋ペットクリニック・福岡県） 他
獣医学術功労賞：

小動物の血液病学に関する研究並びに臨床獣医学の発展への貢献

前出吉光（北海道大学・名誉教授）

【獣医学術賞（公衆衛生部門）】

獣医学術奨励賞：

と畜場に搬入された豚から検出された *Streptococcus suis* の疫学的検討

土屋祐司（浜松市食肉衛生検査所） 他
獣医学術学会賞：

GC/MS/MSによる食肉中の残留農薬一斉分析法—GPCを用いない簡易前処理法の開発—

近藤貴英（さいたま市健康科学研究センター） 他
獣医学術功労賞：

と畜場及び食鳥処理場における微生物制御並びに食中毒細菌の制御に関する研究

品川邦汎（岩手大学・名誉教授）

2 議 事

議事は、酒井理事が議長となり、以下のとおり行われた。

第1号議案 平成20年度事業及び収支決算報告の件（監査報告を含む。）

酒井議長から、本定期総会の議事録は事務局が作成するよう指示したうえで、平成20年度の事業及び収支決算について事務局から説明報告が行われた。続いて、学会監事を代表して日本獣医公衆衛生学会の品川監事から、「平成20年度における業務執行及び会計処理は的確

適正に行われている」旨の監査報告が述べられた後、第1号議案は原案どおり異議なく承認された。

第2号議案 平成21年度事業中間報告及び会員の入会の件

平成21年度の事業中間報告及び会員の異動状況等について事務局から説明報告が行われ、異議なく承認された。

第3号議案 平成22年度会費及びその徴収方法の件

平成22年度の会費とその徴収方法については、昨年と同様にしたい旨の提案が事務局から行われ、異議なく承認された。

第4号議案 平成22年度事業計画及び収支予算の件

平成22年度の事業計画及び収支予算について事務局から提案説明が行われ、異議なく原案どおり承認された。

第5号議案 日本獣医師会学会役員の選任の件

酒井議長から、前日の本年1月29日に開催された日本獣医師会学会次期役員候補者会議において、各学会の会長候補者及び監事候補者が以下のとおり選出された旨の報告が行われ、報告どおり次期学会の会長及び監事として満場一致で承認された。

《日本産業動物獣医学会》

会 長：中尾敏彦

監 事：加茂前秀夫，津曲茂久

《日本小動物獣医学会》

会 長：佐藤れえ子

監 事：大橋文人，山田英一

《日本獣医公衆衛生学会》

会 長：石黒直隆

監 事：田村 豊，津田修治

続いて、酒井議長から、同会議において各学会の会長候補者からそれぞれ副会長候補者として以下のとおり指名されたことが報告され、報告どおり次期学会の副会長として満場一致で承認された。

《日本産業動物獣医学会》

副会長：明石博臣，佐藤 繁

《日本小動物獣医学会》

副会長：丸尾幸嗣，日笠喜朗

《日本獣医公衆衛生学会》

副会長：山田章雄，丸山総一

報告事項 平成22年度及び平成23年度日本獣医師会学会年次大会開催計画の件

酒井議長から、平成22年度及び平成23年度の日本獣医師会学会年次大会は以下のとおり開催することが報告され、合同定期総会は閉会した。

《平成21年度日本獣医師会学会合同理事会議事概要・報告事項①と同様（303頁参照）》